

湖の小魚が戻ってきた！
銅製三角コーナーで蘇った網走湖

めまんべつ

女満別

流れ込む河川の汚れから汚染のひどくなった湖を町全体の意識改革で蘇えらせた。町の全家庭で台所のシンクに設置した銅製三角コーナーが大きな力を発揮した。このニュースに取材班、さっそく北海道女満別(めまんべつ)空港に降り立った。
女満別は、アイヌ語の「メムアンベツ」を語源とし、「泉池がある川」という意。それだけきれいな川が流れていたといっただろう。空港から女満別町に向かう道沿いを流れる網走川。頃は九月末、全国に大きな被害をもたらした台風十八号が過ぎ去って数日ということもあり、濁りが目立つ。河畔の木々が軒並み倒れている。ここもかなりの影響を受けたようだ。この川が流れ込むのが網走湖である。

ひとが変えてしまった湖の水質

網走湖は、網走川をはじめ三つの川が流れ込み湖を形成。その後また網走川として網走市街を流れオホツク海へと注いでいる。面積約三十二km²、周囲長四十二km、海水(海底部)と淡水(湖面部)の二層による汽水湖であり、北海道としては中型の湖といえる。

この網走、女満別一帯は網走湖やサロメ湖、能取湖など多くの湖を懐に抱く自然豊かな国立公園である。



女満別町工商観光室 山本勝栄室長撮影

とくに網走湖は、ミズハシヨウやヨシの大群落、オジロシ、オオウシ、オオクチョウなどの飛来、シジミ、ワカサギ、シラウオなどの漁で知られ、大自然の中でひっそりと人間が営み、自然の大きな恩恵を享受してきた地域であった。その網走湖がある時期から様相を大きく変えはじめた。一九七〇年代頃から湖の環境の変化が言われはじめ、汚濁のハロメーターといわれる富栄養化による植物プランクトンのアオコが大発生。全国の湖でも例がない青潮、無酸素層の湧昇現象)が起きて、ウグイなどの魚が大量死するようになったのである。

このような状況に地元女満別町が立ち上がった。たび

重ねた調査の結果、水質

汚染の原因は、河川から

湖に流れ込む生活雑排水、

家畜ふん尿などの農業

排水、上流開発による土

砂流入などが主因と考

えられた。



山下 英二女満別町長



夏赤に能取湖畔を染めるサンゴ草



岸辺に群れる秋アジ



漁から戻った船にはさまざまな獲物が...



寒い時期にはこれ!
名物シジミラーメン

シラウオ料理に舌つつみ

清浄な湖を後世にひきついでゆきたい

山下英二 女満別町長は言われる。

私たちの町にとって網走湖は大きな財産です。地元
の漁業にとつてはいうまでもありませんが、湖にはキャ
ンプ場があり、人気のヨットやボートなどのレジャーなど
を考えると湖の浄化は行政の使命です。私の小中学生
の頃は、まだ透明度のある湖で、夏にはよく泳いだもの
です。そんな網走湖に戻して後世にひきついでゆきたい
ですね

女満別町では一九九〇年代に入ると積極的な湖浄
化作戦に乗り出した。この作戦は大きく湖内対策と流
入負荷対策に分けられる。

湖内対策は、

作業船による水草の除去

汚泥浚渫

流入負荷対策は

河川敷地を利用した流入河川水質浄化

ヨシ原による浄化

などである。

これらの環として十年ほど前に実施したのが生活排
水の浄化を目的とした台所三角コーナーの改善策だ。た
一九九三年頃、台所の三角コーナーである程度浄化
ができれば生活排水の問題はめどが立つと考え、町の
二千戸近くの所帯すべてに三角コーナーにかぶせる濾
紙を配りました。しかし、濾紙だと破れる、毎日捨てる
手間がたいへん、とあまり評判はよくありませんでし
た。そんなときに琵琶湖や霞ヶ浦で銅製の三角コーナー



山本 勝栄室長

がそのすぐれた抗菌力で
湖の浄化に大きく貢献
したという話を耳にし、
さっそく町民のモニター
に試してもらいました。
彼らの反応は「又メリが
つかない」、「扱いがかんたん

と期待していた以上の評価でした。

ただし、町民の二千戸近くに配るとなると濾紙に比べ
てかなり高いでも結果的には銅製だと七、八年はもつ
のでかえって安上がりになります。すぐに全戸に配布。
転入者には窓口で理由を言うて渡しました。その効果が
翌年見事に出たんです。それまで毎年のように大発生
していたアオコがピタッと出なくなりました。それ以後
ずっとアオコは発生していませんよ。ほかに目に見えてか
わつたのは、水の透明度が次第に上がってきたこと、それ
まで姿を消していた小魚が水面に見られるようになって
きたんです。それは嬉しかったですね。同町商工観光
室・山本勝栄室長は、満面に笑みを浮かべて当時を振り
返られた。

銅製三角コーナーを使用して十年余、実際に台所で使
用されているお一人にお話をうかがった。

女満別駅近くの小料理店「漁火」の女将今シサさん
は三角コーナーを手に取り、食べ物を扱うのでとくに衛
生面には気を配っている。それまでのプラスチック製に比
べて「ナイヤメリがつかないのでとても重宝している」。

主婦大井美和子さん
は台所で、とても衛
生的。タワシで軽く
こするだけでかんた
んにきれいになるの
で使いやすい。と評
判は上々。

網走湖の浄化に大
きく貢献した「銅製
三角コーナー」。さて、
お待ちの次の湖は...



今シサさん



大井 美和子さん